理事会議事録

開催日時 令和3年10月14日 午後19時00分

開催場所後楽鹿島ビル6階事務局出席理事14名(理事総数18名)

代表理事 八木 陽子 小西 道雄

理 事 岩本 純一 橋本 信雄 渡辺 篤 田中 武夫

田中 宏 島田 永秀 髙山 和徳 森田 優

白鳥 聡 小嶋 隆司 柴田 雅貴 馬場香保里

出席委員長 4名 川村 明彦 平原 勇次 河野佐紀子 青柳 彰

出席監事 2名 (監事総数2名)

品田 奥義 三澤 裕

議題

一、 決議事項

第1号議案 JBA2021 年度功労表彰候補者推薦の件

第2号議案 2021 年度 東京都秋季バスケットボール選手権大会要項承認の件

一、 報告事項

第1号報告 専務理事報告

・2021年チーム・競技者登録状況 ・上半期競技会・事業報告

・JBA 暴力行為等通報窓口の設置 ・2021 年度 D-fund 申請

第 2 号報告各委員会報告第 3 号報告各連盟報告

議事の経過の要領及びその結果

定款の規定により田中武夫常務理事が副議長となり、本日の出席理事数を上記の通り報告し、法令及び定款に定める定足数を満たしているので本理事会は適法に成立した旨を述べ、開会を宣し、直ちに議事に入る。

一、 決議事項

第1号議案 JBA2021 年度功労表彰候補者推薦の件 【資料1】

議長は、本議案を上程し、JBA2021年度功労表彰候補者推薦の件について審議承認を求めた。

小西専務理事より、資料1に基づき詳細なる説明があった後、議長は、本議案の可否について議場に 諮ったところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

▶推薦者 現顧問 野口照行氏

第2号議案 2021 年度 東京都秋季バスケットボール選手権大会要項承認の件 【資料2】

議長は、本議案を上程し、2021 年度 東京都秋季バスケットボール選手権大会要項承認の件について審議承認を求めた。

川村競技委員長より、資料2に基づき詳細なる説明の後、議長は、本議案の可否について議場に諮っ

たところ、満場異議なくこれを承認、原案どおり可決した。

一、 報告事項

第1号報告 専務理事報告 (小西専務理事) 【資料 3.4.5】

- ▶2021 年チーム・競技者登録状況…2019 年度と比較すると登録状況は 78%である。特に U15・社会人が減少している。
- ▶上半期競技会・事業報告…資料4に沿って9月末までの競技会および事業を報告。
- ▶JBA 暴力行為等通報窓口の設置…JBA 都道府県連絡会において説明後、JBA 理事会にて規程が承認された。本規程においては現時点で匿名に対する対応はない。
- ▶2021 年度 D-fund 申請…1 月 28 日の JBA 申請までに該当事業の担当者と連絡を取り進めていく。 第 2 号報告 各委員会報告

各委員会より上半期活動報告を含む報告が行われた。

- 1)総務委員会 (森田委員長) 【資料6】
 - ▶コロナ禍で大会中に問題が起きた時の対応を考慮し、都協会が主催となっている連盟大会を改めて 調査した。皆さんで共有いただきたい。
- 2) 審判委員会 (平原委員長)
 - ▶S級審査(JBA 開催) 先週一次審査が終了した。
 - ▶A級審査(ブロック開催) 10/17、31 に二次審査を実施予定。
 - ▶B級審査(東京都開催) 昨年実施できておらず、60名程度受講予定。審査となる大会および会場の確保が困難であることから、今年度につき、各連盟にて実施し、審査員を派遣する方法での実施となる。実施期間は来週~年内終了を予定。
- 3) T O 委員会 (河野委員長) 【資料 7】
 - ▶東京都所属 TO がオリンピックの TO・スタッツ、パラリンピックのスタッツに選考され参加した。
 - ▶8月に全国 TO 委員長会議が実施された。資料を共有し、一部説明。
 - ①JBA TO マニュアル ②トラブルが起きた際の報告体制 ③2022·23BLG スポーツくじ導入
 - ▶次年度、東京都へ B3 の 2 チームが参入予定。現在、東京都の TO は 46 名であり、この人数で全 チームのホームゲーム運営は難しい。次年度早々に募集および育成をスタートさせ、増員を目指す
 - ▶小西(補足) 来期の新規参入チームは立川 DICE(立川市)、東京ユナイテッド(江東区)の予定
- 4)強化・育成委員会 (田中(宏)理事) 【資料8】
 - ▶8/21~22 に関東ブロック大会が実施され、成年男子優勝、少年男子第 2 位、成年女子第 3 位、少年女子一回戦敗退の結果であった。
 - ▶8月26日開催の国民体育大会委員会において三重国体の中止が決定された。
- 5) U18 アンダーカテゴリー部会 (髙山部会長)
 - ▶U18 リーグは緊急事態宣言の影響で延期となっていたが、スケジュール調整の上、10 月より再開 した。当初の12 月までの予定を3 月まで延長する。
 - ▶関東ブロックリーグも対戦カードの組み直しをし、11/3より再開予定。
- 6) U15 アンダーカテゴリー部会 (青柳部会長)
 - ▶6/26~8/15 で U15 リーグが終了。緊急事態宣言等の影響により、当初予定していたリーグは組めなかったが、全参加チーム 3 試合を確保し実施した。

- ▶9/5~10/10 で U15 選手権都予選が終了。優勝は男子 CONFIANZA 東京 U15、女子八王子市立第一中学校となり、Jr.ウィンターカップへ出場する。
- 7) U12 アンダーカテゴリー部会 (白鳥部会長)
 - ▶今年度から U12 部会は全国およびブロック予選を 1 月にまとめての開催、5 月~翌年 1 月までのリーグ戦と 2 大会の実施となる。
 - ▶緊急事態宣言の影響でリーグ戦は10月からの開催となった。
- 8) 指導者養成委員会 (田中(宏)理事) 【資料8】
 - ▶D級およびC級養成講習会の実施報告。
- 9) 3 x 3 委員会 (渡辺委員長)
 - ▶8/14 に U18 日本選手権都予選は男子のみの実施となった。日を改め、10/31 に女子の予選を実施する。
- 10) 東京 2020 委員会 (田中委員長)
 - ▶オリンピックが終了し、委員会活動が終了し解散となった。
- 第3号報告 各連盟報告
- 各連盟より上半期活動報告を含む報告が行われた
- 1) 社会人 (島田理事)
 - ▶11/13~12/26まで全日本社会人選手権大会都予選を実施予定。
 - ▶10 月より地域リーグ後半戦を実施予定。
 - ▶12/25に社会人・学生によるクリスマスカップを実施予定。
- 2) 高校男子 (髙山理事)
 - ▶7月末に新潟インターハイが実施されたが、東京代表1の実践学園は直前に陽性者が発覚し辞退となった。代表2の八王子はベスト16であった。
 - ▶9月に予定していた審判および技術講習会を中止とした。
 - ▶10/24~11/21 まで新人戦支部大会、11/3~ウィンターカップ二次予選を実施予定。
- 3) 高校女子 (森田理事)
 - ▶8月末に予定していた夏季大会を中止とした。
 - ▶10/31~11/14 にウィンターカップ二次予選、11/3~新人大会を実施予定。
 - ▶12/23~29 までウィンターカップが実施され、東京都は男女 3 チームが出場する。
- 4)中学 (青柳部会長)
 - ▶今年度より春季大会が無くなり、選手権大会、新人大会の2大会の実施となった。
- 5) U12 (白鳥理事)
 - ▶1月に全国およびブロック予選となる鈴木正三杯を実施する。上位より全国大会へ1チーム、ブロック大会へ2チームを推薦する。
 - ▶全国大会は例年通り3月末実施となるが、ブロック大会は3月第一週の土日に神奈川県開催となり、今後も同じ日程で固定となる方向で進んでいる。
- 6) ID (小嶋理事)
 - ▶10月より学校関係の活動が再開となった。
- 7) 大学 (柴田理事)

▶現在、男女ともに縮小した形でリーグ戦を実施中。

事務局連絡

- ▶11 月末に理事および委員長向けのコンプライアンス・インテグリティ講習会の実施を予定。現在、 佐藤指導者養成委員長が要項を作成中。
- ▶小西(補足) スポーツ庁からのガバナンスコード対応の一つとして定期的な実施を求められている。次年度は計画を立て、広く実施していく予定である。
- ▶3月末が決算である為、それまでにすべての振込が終了できるようご協力をお願いしたい

議長は、以上をもって議案の全部の審議を終了した旨を述べ、午後20時15分閉会を宣言した。